

付2 用語と分類

生活行動

自由時間等における主な活動に関して、過去1年間の活動状況を調査したもの。

(生活行動の種類)

- 1 学習・自己啓発・訓練
- 2 ボランティア活動
- 3 スポーツ
- 4 趣味・娯楽
- 5 旅行・行楽

(行動者数、行動者率、平均行動日数)

行動者数…… 過去1年間に該当する種類の活動(利用)を行った人(10歳以上)の数

行動者率…… 10歳以上人口に対する行動者数の割合(%)

平均行動日数…行動者について平均した過去1年間の行動日数

生活時間

1 行動の種類

1日の行動を20種類に分類し、時間帯(15分単位)別の行動状況(同時に2種類以上の行動をした場合は、主なものをひとつ)を調査しました。

20種類の行動を大きく3区分にまとめ、睡眠、食事など生理的に必要な活動を「1次活動」、仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動を「2次活動」、これら以外の活動で各人が自由に使える時間における活動を「3次活動」としています。

20種類の行動とその3区分は、次のとおりです。

1次活動	{	睡眠 身の回りの用事 食事
2次活動	{	通勤・通学 仕事(収入を伴う仕事) 学業(学生が学校の授業やそれに関連して行う学習活動) 家事 介護・看護 育児 買い物

3次活動	}	移動（通勤・通学を除く）
		テレビ・ラジオ・新聞・雑誌
		休養・くつろぎ
		学習・自己啓発・訓練（学業以外）
		趣味・娯楽
		スポーツ
		ボランティア活動・社会参加活動
		交際・付き合い
		受診・療養
		その他

また、必要に応じて、次の区分も用いています。

家事関連	「家事」、「介護・看護」「育児」、「買い物」
仕事等	「通勤・通学」、「仕事」及び「学業」
自由時間	「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」、「休養・くつろぎ」「学習・自己啓発・訓練（学業以外）」、「趣味・娯楽」、「スポーツ」及び「ボランティア活動・社会参加活動」

なお、上記の行動について、時間帯（15分単位）別に「一緒にいた人」の状況を4区分（「一人で」、「家族」、「学校・職場の人」、「その他の人」）として集計しています。（「睡眠」については「一人で」行う行動として集計しています。）

2 平均時間

行動の種類別平均時間は、1人1日当たりの平均行動時間数で、総平均と行動者平均、曜日別平均と週全体平均とがあります。

総平均 該当する種類の行動をしなかった人を含む全員についての平均。

行動者平均 該当する種類の行動をした人のみについての平均。

曜日別平均 調査の曜日ごとに平均値を算出したもの。平日平均（月曜日～金曜日の平均値）、月曜日～日曜日平均があります。

週全体平均 次の式により、曜日別結果を平均して算出したものです。

$$\text{週全体平均} = (\text{月曜日平均} + \dots + \text{日曜日平均}) \div 7$$

ただし、ある曜日に当該属性を持つ客体が存在しない場合は以下のとおり算出しました。

週全体の総平均時間

$$(\text{5} \times \text{平日平均} + \text{土曜日平均} + \text{日曜日平均}) \div 7$$

週全体の行動者平均時間

$$\frac{(\text{月曜日平均} + \dots + \text{日曜日平均}) \times}{\text{月曜日～日曜日の当該行動者がいる曜日数}}$$

※：当該行動者がいる曜日のみ。

なお、この「結果の概要」では、特に断りのない限り、「総平均・週全体平均」の数値を記載しています。